



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年11月22日

学校教育目標…心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像…なかよく かしこく たくましく やりぬく
合言葉…「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

いよいよ師（僧）走。語源は諸説あるようですが、僧とはお寺のお坊さんのことです。日本には昔から年末になるとお坊さんに自宅まで来てもらい、お経を唱えてもらう風習がありました。そのため、年末が近付くとあちこちから依頼がくるお坊さんは、東西を行ったり来たりと大忙しになります。その様子を見て「師が馳せる」から師走になったという説があります。

さて、防災教育の研究指定を受けての公開事業が先日行われました。本校では自然災害だけでなく様々な災害（不審者、火災など）に対して、どのように対応していくか授業や避難訓練で指導してきました。これから年末年始にかけて、世の中は大変気ぜわしくなります。このように時期に交通事故による怪我や風邪、感染性の様々な病気などに罹りやすくなります。自分の健康を守るのは、災害から自分の命を守るのと同じくやはり自分です。危険を回避するための考え方や知識、方法など防災教育の取組から学んだことを日頃の生活に生かせるようにしてほしいと思います。

12月行事予定

- 1 (日) 多古町近隣小学校駅伝大会
- 3 (月) あいさつ運動
- 4 (火) 午前：校内マラソン大会講演会
午後：講演会・学級懇談

※マラソン大会が雨天等で延期になった場合も学級懇談と講演会は予定通り実施します。

- 11 (火)～12 (水) 短縮日課
- 13 (木) 地区児童会
- 19 (水) クラブ
- 20 (木) 給食終了 大掃除
- 21 (金) 1学期終業式 集団下校
- 25 (火)～1月6日 (日) 冬季休業～

参観者68名！防災教育公開授業終了

11月16日（金）は、本年度本校が県から指定を受けて取り組んできた防災教育（平成30年度命の大切さを考える防災教育公開事業）の公開日でした。

町内からは米沢小と神崎中から多くの先生方にお出でいただき授業を参観していただきました。また、保護者の皆様にもお忙しいところ、参観していただきました。（町内：33名 町外：18名）講演会では、4月に続いて講師を千葉科学大学の藤本教授にお願いしました。この紙面でその内容を詳しくお知らせすることはできませんが、やがて起こるであろう災害に備えてどんな心構えで日々を過ごすことが必要なのかを少し書かせていただきたいと思います。

- 防災を自分事として捉え、災害の怖さや災害に対する備え（ハザードマップの理解）についての知識を持つこと。
- 地域や自分の家庭の抱える弱点を知り、「するべき対策」を講ずること。
- まずは自分の命は自分で守る（自助）ことが最優先。そのうえで近くで困っている人がいたら助ける（共助）ことが必要。
- 子どもが直面する日常の小さな問題に対して、自助の姿勢（自分でできることは自分でさせる）で対処させる（どうしても対処できない場合は、周囲の大人などが協力する（共助））。

昔から「転ばぬ先の杖」という言葉があります。安全が脅かされる場面では、予め指導しておくことが必要ですが、失敗からいろいろなことを学び、身に付けていくことも多々あります。発達段階に応じた子供との距離感を大事にさせていただき見守る姿勢も大切であると考えます。



熱心に学習に取り組む子供たちの姿がたくさん見られ、参観された先生方からお褒めの言葉をいただきました。よく頑張りました。



町探検を1年生の前で発表！来年は私たちが・・・

11月15日(木)の6校時に、2年生が先日行った生活科の授業「町たんけん」で見聞してきたことを1年生に紹介しました。授業では、模造紙など紙に自分たちが調べてきた内容をまとめ、それを説明したり、クイズ形式で聞いたりするなどして、グループごとに分かりやすく伝えられるよう1年生に紹介していました。普段は、聞く側であることの多い2年生ですが、この授業では、どのように伝えることが1年生にとって理解してもらえるのか、学ぶことができました。1年生も2年生も良い学習になりました。



枝豆から大豆に変身！3年生大豆収穫大作戦

11月20日(火)にめぐみ農場(代表：鈴木さん)の方々にお世話になり、鞘から大豆を取り出す作業をしました。最初はぎこちなく作業していましたが、コツを覚えると上手に大豆を取り出せるようになりました。この後に行った体験を振り返ってのまとめの授業では、レポートに大豆の出来栄の違いに目を向けて書いている児童もおり、そんなことを考えながら作業していたんだと感心しました。体験による気づきや疑問を大事にして、自主学习につなげられると素晴らしいと思います。



この体験をどう生かす？香取特別支援学校との交流会

11月20日(火)2校時と3校時を使って、上記の交流会を行いました。交流会に参加したのは、5年生です。毎年行われているものですが、今年は本校を会場に実施しました。来年は、香取特別支援学校で行う予定です。支援学校の小学部の児童達とのゲームやダンスなど楽しいレク活動を通して、本校の子供たちは、どんなことを感じ学べたのか、お家の方は、是非、お子さんから話を聞いてみてください。



閉会式では、支援学校と本校の双方から感想発表がありました。上記の写真では、支援学校の友達が「楽しかったです」と書いた紙を示して感想を発表してくれました。

